

LINEUP 2026.5 → 2026.8

シンプル・アクシデント／偶然

UN SIMPLE ACCIDENT



©L'Espresso/Phlaxis

世界三大映画祭で最高賞を制覇！
イランの巨匠最新作

イランの巨匠ジャファル・パナヒ監督が、自身の二度の投獄経験や同じ境遇の人々の声から着想を得て映画化。不当に投獄された仲間たちが、憎い看守へ復讐を果たそうと迷走する。——あの男、本当に復讐相手？予測不能の物語はユーモアとスリルに満ち、斬新な社会派サスペンスへと変容を遂げていく。戦慄を誘う衝撃のラストに魂が震える。第78回カンヌ国際映画祭最高賞パルムドール受賞。

2026年5月8日(金)ロードショー

監督：ジャファル・パナヒ
出演：ワヒド・モバシュエリ、マルヤム・アフシャリ
2025年/フランス、イラン、ルクセンブルグ/103分
配給：セテラ・インターナショナル

映画監督 篠田正浩 レトロスペクティブ

A SELECTED RETROSPECTIVE OF MASAHIRO SHINODA'S FILMS



写真提供：表現社

前衛から古典まで 鋭い知性と視覚美が見せる魂の輝き

大島渚、吉田喜重らと共に、60年代の日本映画に新たな息吹を呼び込んだ「松竹ヌーベルバーグ」を代表する篠田正浩監督の逝去から1年。国内外で再評価の声が高まる多角的な魅力に溢れた篠田作品の、初期傑作から「表現社」設立後の代表作を含む全6作品を特別上映。

主催：表現社
配給：松竹、東宝、表現社

2026年5月29日(金)～

6月11日(木)開催

〈上映予定作品〉

乾いた湖／乾いた花 4Kデジタルリマスター版／暗殺／あかね雲／心中天網島／はなれ瞿女おりん

「まなざしの奇跡 日本女性写真家の冒険」展 開催記念 特別上映

I'm
So
Happy
You
Are
Here

Japanese Women Photographers from the 1930s to Now

夏は渋谷で「写真」を楽しむ

Bunkamuraザ・ミュージアムが7月4日(土)からヒカリエホール(渋谷ヒカリエ9F)で開催する「まなざしの奇跡 日本女性写真家の冒険」展。日本の女性写真家30名の作品が一堂に会する前例のない大規模展の開催を記念して、Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下では特別な関連上映企画を開催予定。

2026年8月開催予定

Bunkamura Challenge Bunkamuraル・シネマは渋谷駅前・東映プラザ内に移転し営業しております。Bunkamuraはオーチャードホールを除き長期休館中です。

通常料金

一般	シニア (60歳以上)	障がい者手帳をお持ちの方及び介助者(1名)の方
¥2,000	¥1,300	¥1,000

ル・シネマ学割

大学・専門学校	小・中学生、高校生
平日 ¥1,200 土日祝 ¥1,500	いつでも ¥1,000

サービスデー

毎月1日	毎週火曜日	毎週木曜日
毎週日曜夜の最終回		
¥1,200		オンラインチケット ¥1,200

ご購入は、
オンラインチケット
MY Bunkamuraから
(登録・年会費無料)



※特別興行の場合は料金設定が異なり、各種割引は対象外です。
※料金はすべて税込価格です。

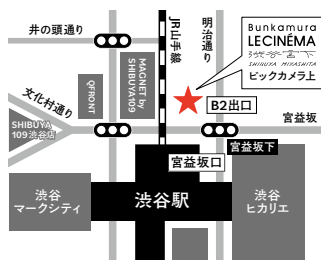


LES DEUX MAGOTS PARIS petit café

小さなスタンドカフェ「ドゥ マゴ パリプチカフェ」が各階ロビーにて営業中。名物タルト・タタンや季節のメニューなど、映画とともにお楽しみください。

Instagram @lesdeuxmagotstokyo

アクセス



Webサイト www.bunkamura.co.jp
X @BunkamuraCinema

Bunkamura ル・シネマ

渋谷東映プラザ 7F&9F

(1F：チケットカウンター)

TEL. 050-6875-5280

- JR線、東京メトロ銀座線、京王井の頭線「渋谷駅」宮益坂口を出て宮益坂下交差点の角
- 東急東横線・田園都市線、東京メトロ半蔵門線・副都心線「渋谷駅」B2出口を出てすぐ

Facebook Bunkamuraル・シネマ
Instagram @bunkamura_lecinema

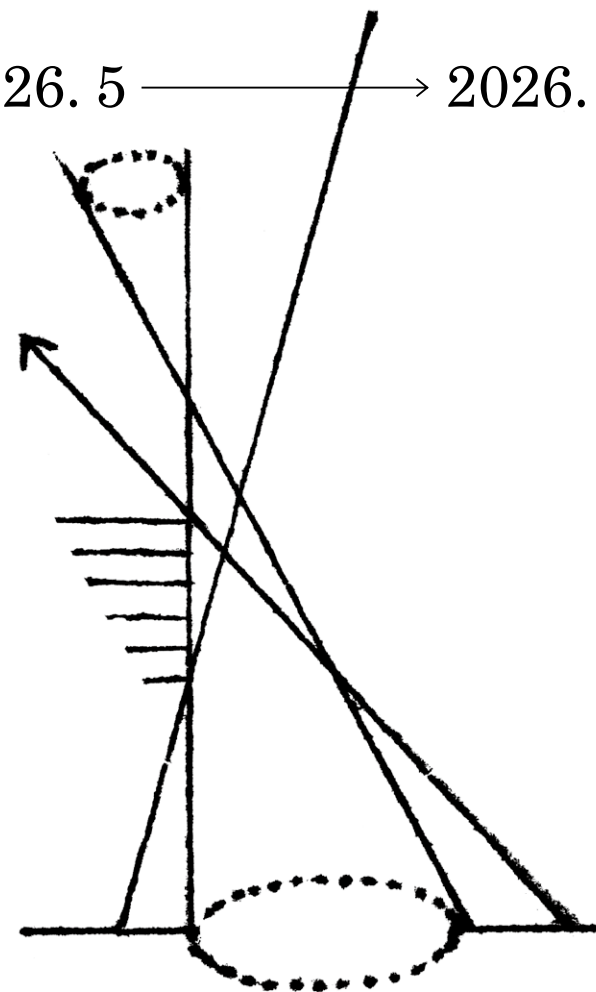
Bunkamuraを支えるオフィシャルサプライヤー

OMRON in 鹿島 KIRIN 太陽生命 大和証券グループ EYE 東急グループ

BUNKAMURA

LE CINÉMA SHIBUYA MIYASHITA LINEUP

2026.5 → 2026.8



美しい時代へ——東急グループ

BUNKAMURA LE CINÉMA

シラート

SIRAT



© 2025 LOS PEREGRINOS FILMS, ALTE, TELEFONICA, ADOBEVISUALDIGITAL, SILU FILMS DA ERMONDA, S.L., EL BISSO DA, S.L.U., ORI FILMS, S.L., AAF

この先、ロケ禁止——『マッドマックス』越えの衝撃映画体験

失踪した娘を探すため、父と息子はモロッコの山岳地帯から砂漠の奥深くへと車を走らせる。行き着いたのは、現実と幻覚が混濁するような野外レイプのカオス。しかしそこに娘の姿はなく……。巨匠ペドロ・アルモドバルが製作に参加。スペイン出身のオリベル・ラシエ監督が描き出すダイナミックで奇想天外なストーリーとクールなダンスミュージックが融合し、極上の映画の興奮を呼び覚ます!

2026年6月5日(金)ロードショー

監督:オリベル・ラシエ
出演:セルジ・ロベス、ブルーノ・ヌニェス・アルホナ
2025年/スペイン、フランス/115分
配給:トランスフォーマー



急に具合が悪くなる

SOUDAIN



© 2026 Cinefrance Studios - Arte France Cinema - Office Stratus - Bitrus Bala - Hamanfilm - Parantula - Gapsisters - Samec Foyer - Soudain JP Partners

第79回カンヌ国際映画祭コンペティション部門正式出品

パリ郊外の介護施設で理想の介護の在り方を探求するマリー＝ルーと、独創的な演劇の演出家でステージIVのがん患者である真理。同じ名前を持つふたりが偶然に出会い、友情を超える絆を深めていくが、あるとき真理は「急に具合が悪くなる」。原作はがんを生き抜く哲学者と人類学者の20通の往復書簡からなる同名書籍。日本映画界を新時代に導いた濱口竜介監督の比類なき傑作が誕生した。

2026年6月19日(金)ロードショー

監督:濱口竜介
出演:ヴィルジニー・エフィラ、岡本多緒、長塚京三、黒崎煌代
2026年/フランス、日本、ドイツ、ベルギー/196分
配給:ビターズ・エンド

海辺の一日 4Kレストア

海濱的一天



© 2010, 2024 Portune Star Media Limited. All Rights Reserved.

エドワード・ヤン監督“幻”のデビュー作。ついに劇場公開!

エドワード・ヤンの長編初監督作であり、後に世界的撮影監督となるクリストファー・ドイルの出発点ともなった記念碑的作品。シルヴィア・チャンの鮮烈な魅力が全篇を貫き、ひとりの女性の記憶と人生を通して、恋愛、結婚、家族、そして自立の痛みを静かに描き出す。台湾ニューシネマの原点のひとつでもある傑作が、4Kレストアで待望の日本初公開。

2026年7月10日(金)ロードショー

監督:エドワード・ヤン
出演:シルヴィア・チャン、フー・インモン
1983年/台湾/167分
提供:JAIHO
配給:TWIN

SHIBUYA MIYASHITA

美しく、黙りなさい

SOIS BELLE ET TAIS-TOI!



© Familis Spring and Roussopoulos Archive / Centre audiovisuel Simone de Beauvoir

2026年7月24日(金)ロードショー

監督:デルフィーヌ・セリッグ
出演:ジェーン・フォンダ、シャーリー・マクレーン
1976年/フランス/112分
配給:ムヴィオラ

叛逆のサウンドトラック

SOUNDTRACK TO A COUP D'ETAT



© 2024 ONOMATOPEE FILMS BY WARHORS FILMS SAS, ZAROSKINIC BALDR FILMARTER, THE BOJAN CINEMA PRIZ

2026年8月7日(金)ロードショー

監督:ヨハン・グリモンブレ
出演:ルイ・アームストロング、ディジー・ガレスピー
2024年/ベルギー、フランス、オランダ/156分
配給:オンリー・ハーツ

A Window of Memories

A WINDOW OF MEMORIES



2026年8月7日(金)ロードショー

監督:清原惟
出演:砂子旭子、清原礎智子、小山薫子、坂藤加菜
2023年/日本/67分
配給:amiece

LINEUP 2026.5 → 2026.8

恐怖分子 デジタルリマスター

恐怖份子



© 2010 Portune Star Media Limited. All Rights Reserved.

2026年8月21日(金)ロードショー

監督:エドワード・ヤン
出演:コラ・ミャオ、リー・リーチュン
1986年/香港、台湾/109分
提供:JAIHO
配給:TWIN

星の時 4K

A HORA DA ESTRELA



2026年8月21日(金)ロードショー

監督:スザーナ・アマラウ
出演:マルセリア・カルダッソ、フェルナンダ・モンテネグロ
1985年/ブラジル/96分
配給:alfabet

まさゆめ

MASAYUME



© WHITE LEOTARDS

2026年8月28日(金)ロードショー

監督:吉開菜央
出演:吉開菜央
2026年/日本/110分
配給:WHITE LEOTARDS

孤独な風が吹き抜け愛なき都市に恐怖が連鎖する。

長編第3作にして、エドワード・ヤンの初期を決定づけた、台湾ニューシネマの到達点のひとつ。偶然の出会い、一本の電話、すれ違う欲望。都市に生きる人々の孤独と不穏が静かに連鎖し、人生が思いがけない方向へと崩れていく。台北という都市そのものを舞台に、現代社会の断絶と不安を鋭く描き出した、きわめて先鋭的な群像劇。

「ブラジルのV・ウルフ」原作。ある女の、かがやく「星の時」

「わたしはタイピストで、処女で、ココ・コーラとホットドッグが好き」。ブラジル北東部の貧しい地からサンパウロにやってきた天涯孤独のマカベアは、自分が不幸であることを知らない——。ブラジルのヴァージニア・ウルフと称されるクラリッセ・リスペクトルによる同名小説を、ブラジル映画界における女性監督の先駆者スザーナ・アマラウが映画化。第36回ベルリン国際映画祭銀熊賞受賞。

夢をつくりながら夢からさめていく

映像と身体表現の可能性を探求してきた映像作家・ダンサーの吉開菜央による長編ドキュメンタリー。34歳になった冬、体調を崩し、さらに母の突然の死を経験する。吉開は禅寺を訪れ、食べることや呼吸といった身体の根源に立ち返り、生きることを捉え直す。映画という「夢」をつくる中で、自身の経験をあらためて見つめ直していく。第76回ベルリン国際映画祭フォーラム部門正式出品。